



■ 「アルティメット プロフェッショナル コミュニケーション シリーズ」開発背景

Ansel Simpson は、かつてアメリカで英語講師として活動し、さらに 10 年前に来日して大手英会話スクールで日本人に英語を教えてきた経験から、『英語が話せる ≠ 英語でコミュニケーションできる』と考えています。

業種によって頻繁に使う英単語は異なり、また日本にも業界用語があるように英語圏にもその業界によって使う英語があります。日本人は、英語が話せるようになってもどうしても日本人的なロジック（思考法）での表現で会話してしまう傾向にあり、そのためのコミュニケーション不足が生じてしまう事があります。

英語が分かることと英語でのコミュニケーションができるることは観点が違うため、ある程度英語が話せ不自由しない人でも、この違いによって実はコミュニケーションによるずれが生じていたり、自信を無くしてしまったりということがあります。

TOEICなどの英語検定だけでは計りきれない英語コミュニケーション能力を強化することで、国際社会の中で信頼関係を築き、ビジネスチャンスで結果を出せる、または日本人の評価を高めることにつなげていきたいと考えています。

<「The Socratic Review」のポリシーとスローガン>

➤ 100% オーダーメイド セッション

「質の高いコンサルティングによって導き出される、いまクライアントが直面しているコミュニケーションゴールを基準とした、オーダーメイドのセッション。」

➤ 究極の投資価値を実現

「クライアントが「自身の専門」だけに集中し、投資金を無駄にさせない。レベルチェック、銀行口座の開設、部屋探しなど、一般英語はプログラムに無い。」

【本件に関するお問い合わせ先】

Email: ansel.simpson@socrativeview.com

URL: www.socrativeview.com